

インドにテクノロジーセンターを開設

～電動2輪車、3輪車からコンシューマーまでインド内製化を目指す企業を支援～

当社の子会社である、TOYOTA TSUSHO NEXTY ELECTRONICS INDIA PRIVATE LTD.(以下、NEIN)は、2019年11月25日、インド・ニューデリーに電動2輪車、3輪車や家庭用エアコン向けモーター等の制御部分における、ハードウェア・ソフトウェアの仕様策定から評価、試験までを提供するテクノロジーセンターを設立しました。

設立背景

大気汚染が深刻化しているインドでは、以下のとおり大きな変革期を迎えています。

1. 車両の電動化/家電製品の省エネルギー化

- オートモーティブ領域：国策として車両の電動化
➡ 排気ガス対策、電動化自動車の購入免税による電動車購入促進
- コンシューマー領域：家庭用エアコンのインバーター化
➡ 省エネルギー対策

2. Make in Indiaの推進

- 海外からの輸入に頼らず、設計/製造を内製化
- 輸入関税率の増加

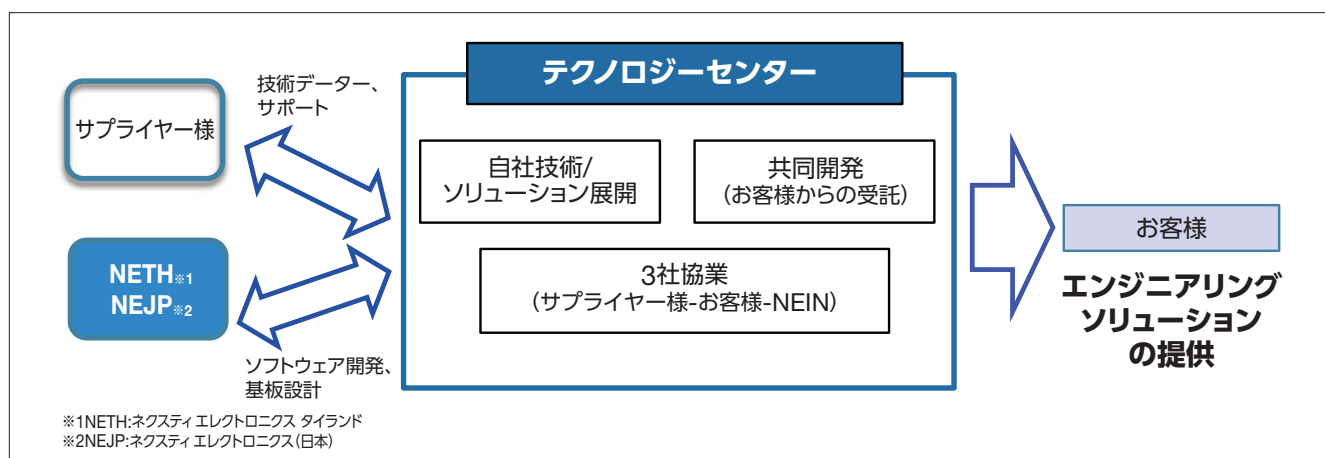
3. 電動化並びに新技術付加製品の急激な需要拡大

- 10%の2輪車 が2023年までに電動化され、全ての150cc 以下の2輪車が2025年までに電動化される見込み
- インド コンシューマー産業は2025年に現在の2倍の市場になり、エアコンは現在の2.5倍の装着率となる見込み



設立目的

インド国内の大きな変革に対応するため、お客様に技術ソリューション及び最適なコンポーネントを提供することで、お客様のエンジニアリングソリューションパートナーになることを目的としています。



テクノロジーセンターの強み

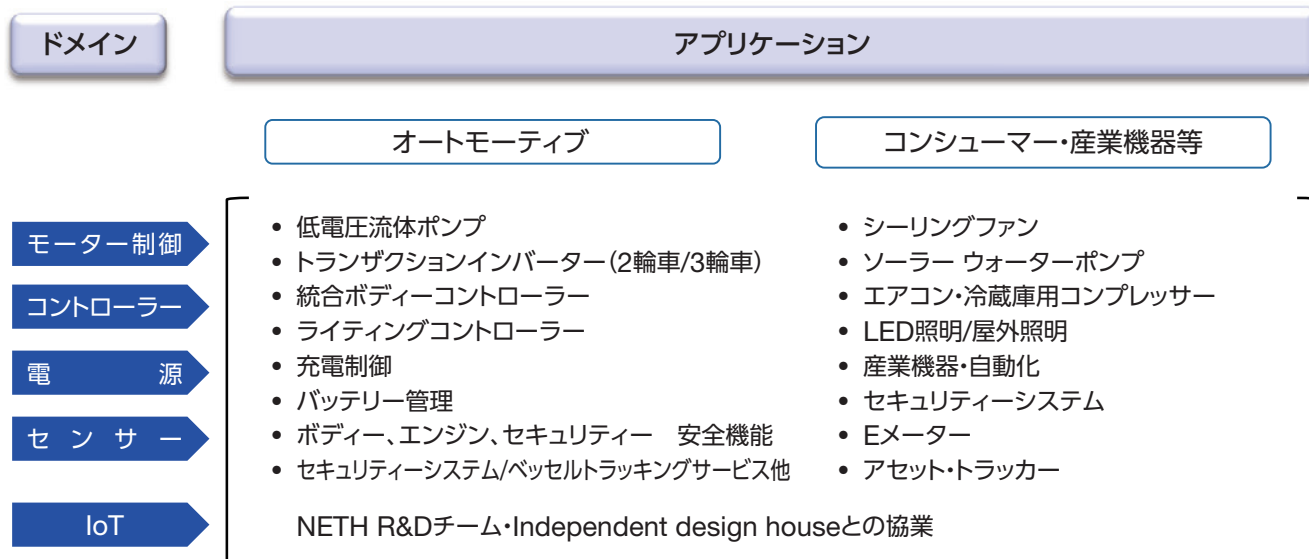
1. NEXTYグループが持つ長期にわたるインド国内におけるオートモーティブ業界での取引実績とお客様との強いリレーション
2. オートモーティブ、コンシューマー、産業機器での豊富な開発経験を持つCTO、エンジニアによるレベルの高い技術支援
3. 半導体サプライヤー様からの強力な支援(技術提携/設備相互使用等)
4. ネクスティ エレクトロニクス タイランド(以下、NETH)との協力関係
※NETHは既に多くの設計経験のあるエンジニアを抱えており特に組込みソフトウェアの開発、基板設計、またIoT関連製品の開発においてASEAN市場をターゲットとした仕様策定を行っています。



テクノロジーセンター開発室

お問い合わせ先/ <https://www.nexty-ele.com>

対象領域



テクノロジーセンターの概要

- 名称: TOYOTA TSUSHO NEXTY ELECTRONICS INDIA PRIVATE LTD. TECHNOLOGY CENTER
- 所在地: Tower 1, HB Twin Tower, Netaji Subhash Place, Pitampura, New Delhi 110034, India(NEIN内)
- 事業内容:
 - ・ハードウェア、ソフトウェア設計/開発及び顧客開発支援
 - ・ハードウェア、ソフトウェアリファレンスデザイン設計及び販売



NEIN Sunny Malhotra社長(中央)と技術チーム

TOYOTA TSUSHO NEXTY ELECTRONICS INDIA PRIVATE LTD.の概要

- 名称: TOYOTA TSUSHO NEXTY ELECTRONICS INDIA PRIVATE LTD.
- 所在地: Tower 1, HB Twin Tower, Netaji Subhash Place, Pitampura, New Delhi 110034
- 設立: 2013年
- 株主構成: 株式会社ネクスティ エレクトロニクス
- 従業員数: 53名(2019年11月時点)
- 事業内容: オートモーティブを中心に、コンシューマー・産業機器・通信機器のお客様にも満足頂けるソリューションを提案しています。インドではトップクラスの日系半導体商社として日系のお客様、ローカルのお客様を問わず幅広い領域で活動をしており、売上比率は日系のお客様が50%、ローカルのお客様が50%です。

お問い合わせ先/<https://www.nexty-ele.com>